

病院前新生児蘇生法コース（Pコース）2020版開始のお知らせ

日本周産期・新生児医学会
新生児蘇生法委員会

平素より新生児蘇生法普及事業にお力添えいただき、誠にありがとうございます。

救急救命士・救急隊員を対象とした病院前新生児蘇生法コース（Pコース）の『改訂2版 病院前新生児蘇生法テキスト』が2022年5月に発売されました。それに伴い、ガイドライン2020版のPコース公認講習会を2022年6月より開始いたします。

なお、2015版のPコースは2022年12月末日まで開催可能です。何卒よろしく願いいたします。

【Pコース概要】※2015版と変更はございません

受講対象	医療施設外で出生した新生児の病院前蘇生に携わる、救急救命士・救急隊員・消防吏員等
インストラクター	I認定のインストラクター（※Jインストラクターは主インストラクター不可）
定員	1ブース8名（※1ブースにIインストラクターが1名必要です）
講習時間	標準3時間
テスト	25問中20問正解で合格（※テキスト掲載のPコース用のテスト問題となります） 不合格者は追試により追認可能
認定料	5,000円
認定期間	Pコース受講日より <u>5年間</u> （※NCPRの他の認定の有効期間と異なります）

【事前申請から実施報告までの流れ】

事務局まで事前公認申請をされる際に「Pコース」を選択のうえ講習会の1カ月前までにご提出ください。[ガイドライン2020版を選択して申請をしてください](#)。それ以後の流れについてはA/Bコースと同様です。

【Pコースで使用する教材について】

1. 使用テキスト

『改訂2版 病院前新生児蘇生法テキスト』2022年5月刊行

出版：メディカ出版

監修：細野茂春

定価 3,600円（税別）B5版 176ページ

ISBN：978-4-8404-7886-1

※Pコース受講希望者には事前学習としてテキストをご購入いただき

[収録されている「予習動画」を視聴のうえ受講いただくようお願いいたします。](#)



Pコース開催を予定されているインストラクターの皆様も是非ご購入をご検討ください。

2. P コース講義スライド 2020 版

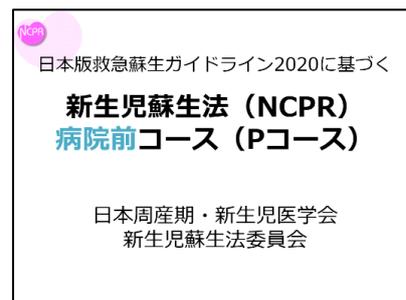
新生児蘇生法普及事業ホームページ (<https://www.ncpr.jp/>)

以下の 2 か所に置かれている公認講習会講義スライドは
パワーポイントスライドショーの形式でダウンロード可能です。

①WEB 開催/報告申請の「事前公認申請・実施報告をする」内の
「講義スライドをダウンロードする」

②インストラクター・主催者の専用ページ

「講習会開催の手引き」→「ABP/S コース講義スライド」



3. P コースシナリオ教材 2020 版

既にインストラクターマニュアル 2020 版のシナリオ集に P コースの 2020 版のシナリオが掲載されています。また、インストラクター・主催者の専用ページ「便利ツール」にも同じものが PDF で掲載されています。

4. Q&A

- Q: 既に修了認定を持っている救急救命士等が P コースを受けることは可能ですか？またこれから受講する救急救命士等は A コースと P コースのどちらを受講した方が良いですか？
- A: 既にお持ちの方の P コースの受講は可能です。ただしインストラクター養成講習会の受講資格は A または J の認定者となります。P コースを受講しなおし A・J 認定から P 認定へ切り替えるのはご本人の任意となります。また同様に救急救命士等の方が今後インストラクターを目指すのであれば A コースの受講を推奨いたします。
- Q: 助産師などが P コース受講希望の場合は受け入れ可能ですか？
- A: 受講は可能ですが、あくまでも講習内容は救急隊員対象であることお伝えください。
- Q: 自分のインストラクターの更新要件の実績回数には P コースも含まれますか？
- A: 含まれます。
- Q: インストラクターコースの受講資格の補助実績 2 回以上に P コースは含まれますか？
- A: 含まれます。ABSP コースいずれかの補助 2 回以上（内 1 回は A コース必須）となります。
- Q: P コースのインストラクター養成講習会はありますか？
- A: 今後、救急救命士自らが開催できるよう普及状況をみて委員会で検討する予定です。